

# PC 英語学習用レシピ

本書は、TOEIC 2 試験受験を前提としており、内容は著者の経験に基づき編み出されたものです。

著者：池田 映之



[会社名を入力]

# PC 英語学習用レシピ

[文書のサブタイトルを入力]

著者：池田 映之

[日付を選択]

■ 前書き

本書で重要な事は何だと思えますか？以下の内容を実行し、実務に応用させるか、又は試験で好成績を修める事です。

著者が苦心の末にこの内容を編み出し、実行しています。この内容はTOEIC 2試験を念頭に置いて、編み出しました。

当然ですが、ただ真似るだけではいけません。工夫ができる箇所を見つけて、工夫する事で、自分なりの学習方法さえも編み出せるのです。

学習方法を実行してもらふ事は勿論ですが、これはあくまでも手段に過ぎないので、それを忘れない様に注意して下さい。おまけでは、TOEIC 2試験に関する詳しい説明やテンプレート、英語圏の発音も用意しています。

著者より

■ 目次

- 前書き ..... 1
- 目次 ..... 2
- 必要な道具 ..... 3
- 目的 ..... 4
- 準備手順 ..... 5
- おまけ ..... 6
- 英米の発音 ..... 16
- 音の変化 ..... 17
- 紛らわしい子音 ..... 17
- TOEICの沿革 ..... 17
- 後書き ..... 18

■ 必要な道具

- PCモニター（以下モニター）
  - ①本書では、任意とします。
  - ②HDMI端子（ARC対応）があるものを選んで使います。
- PCハードディスク（以下ハードディスク）
  - ※本書では、任意とします。
- グラフィックボード
  - ①本書では、任意とします。
  - ②HDMI端子（ARC対応）があるものを選んで使います。
- デジタルサラウンドヘッドフォン
  - ①本書では、ソニー製MDR-HW700DSを使います。
  - ②この内、プロセッサのみをモード2（ARC非対応）で使い、ヘッドフォンは使いません。
- HDMI切替器（以下切替器）
  - ①本書では、ランサーリンク製、HD-41V4を使います。
  - ②この内、HDMI端子、同軸デジタル端子を使い、出荷時設定のままとして、ARC機能も使います。
- デジタル音声変換器（以下変換器）
  - ①オーディオテクニカ製AT-HDSL1を使います。
  - ②この内、同軸角型光変換のみを使います。
- フロントサラウンドスピーカー（以下スピーカー）
  - ①LG電子製NB2520Aを使います。
  - ②この内、光デジタル入力端子を使います。
- HDMIケーブル5本、同軸デジタルケーブル1本、角型光デジタルケーブル2本
  - ※各ケーブルは、なるべく最も短いものを使います。
- ウェブカメラ（内蔵マイク有、以下ウェブカメラ）
  - ①バッファローコクヨサプライ製BSW180ABKを使います。
  - ②但し脚は使いません。

続きは  
完成版で  
お楽しみ下さい。